

ひたちなか市『子どもの「体験・生活」に関するアンケート【小中学生編】』

令和8年3月

【本調査の実施にあたって】

新型コロナウイルス感染症の流行を経て、子どもたちを取り巻く生活様式や価値観は大きく変化しました。私たち社会教育委員は、今の子どもたちが何を考えてどのような体験を求めているのか、その「生の声」を調査・研究の根拠とするため、市内小中学生およびその保護者を対象とした意識調査を実施しました。

調査の結果、体験への意欲はあるものの「時間の不足」や「失敗への不安」といった課題を抱える現状や、ひたちなか市の地域資源への愛着、さらには自ら社会に関わろうとする「参画」への萌芽が見て取れました。本報告書にまとめられたデータは、私たち社会教育委員の活動の基礎となるだけでなく、今後の本市の「人づくり」の羅針盤として活用されることを期待いたします。

【調査の概要】

調査期間：令和7年10月22日～11月9日（19日間）

回答数：1607件（小中学生601件/その保護者1006件）

回答方法：いばらき電子申請・届出サービス

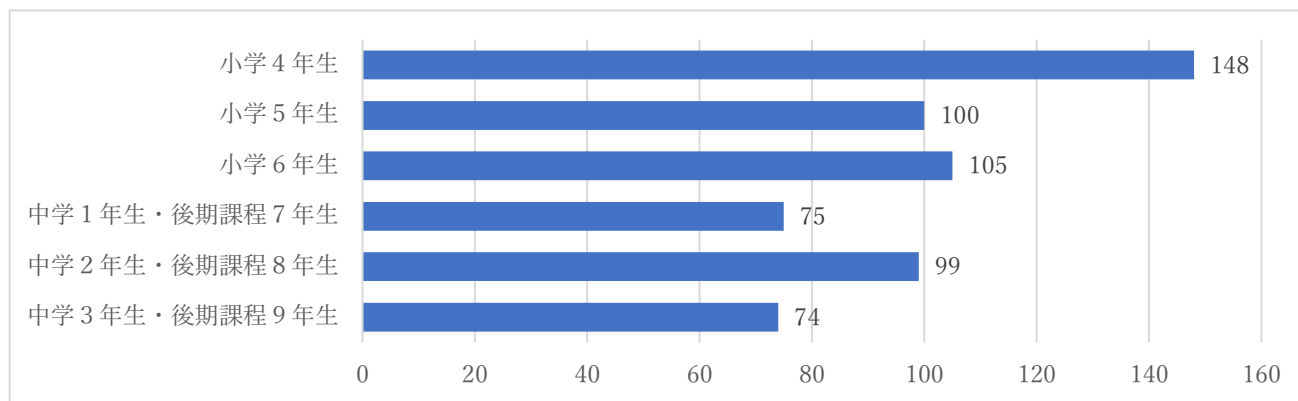
告知方法：保護者連絡アプリ「C4th Home & School」（株式会社EDUCOM）

その他：※設問の内容が理解し易いように対象者で言い回しを変えてアンケートを実施しました。

※設問において回答者の所属学校名を把握しましたが、これは回答層の偏りがいないかを確認するための属性情報であり、学校間の比較を目的としていないため、公表は差し控えます。

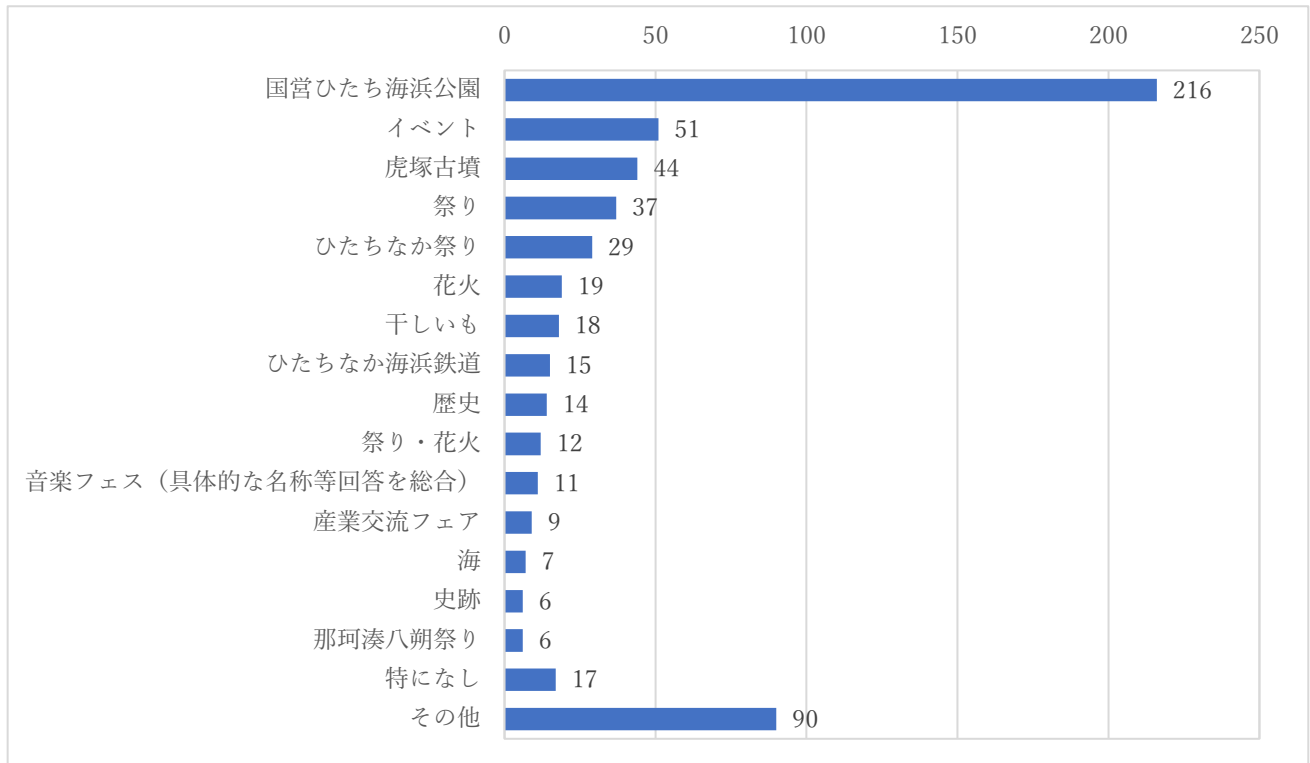
【調査の結果】

問1 あなたの学年を教えてください。



◎小学4年生からの回答が最も多かったですが、概ねバランス良く回答が得られました。

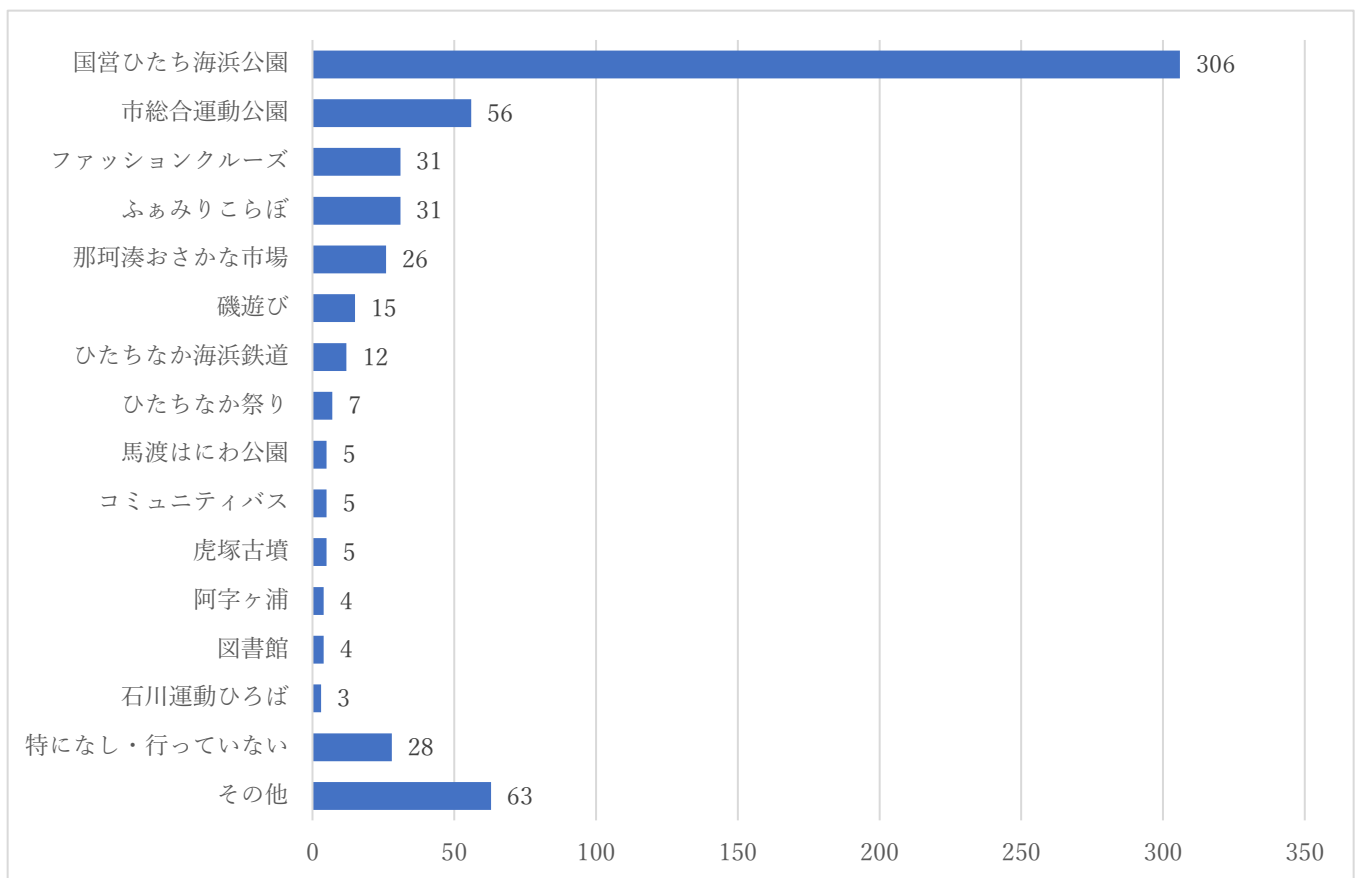
問2 あなたがひたちなか市について興味をもっていることはどんなことですか。1つだけ教えてください。



※自由記述の回答について、主旨を損なわない範囲で類似項目を整理・統合して集計しています。

◎「国営ひたち海浜公園に興味がある」という回答が全体の約36%を占めました。

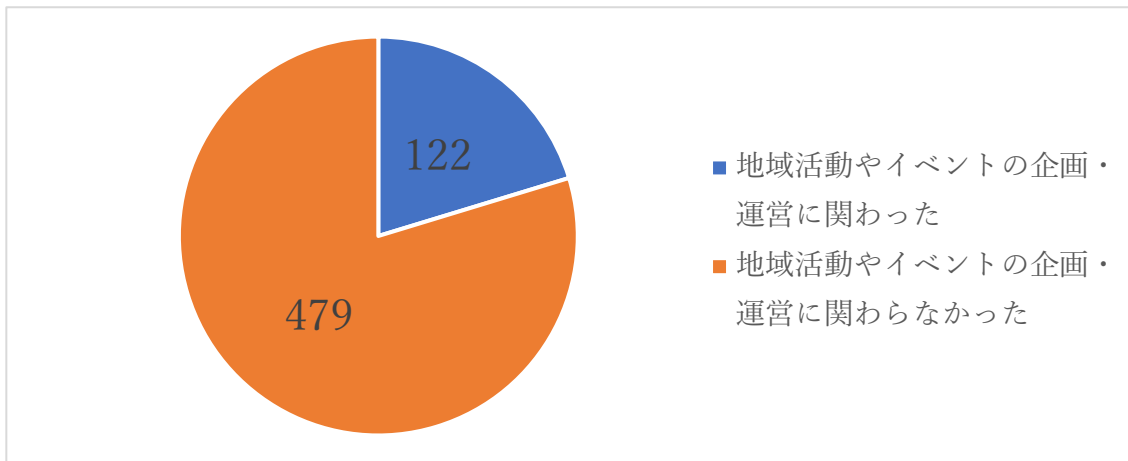
問3 あなたがこの一年間で実際に訪れた、市内の自然や場所について教えてください。



※自由記述の回答について、主旨を損なわない範囲で類似項目を整理・統合して集計しています。

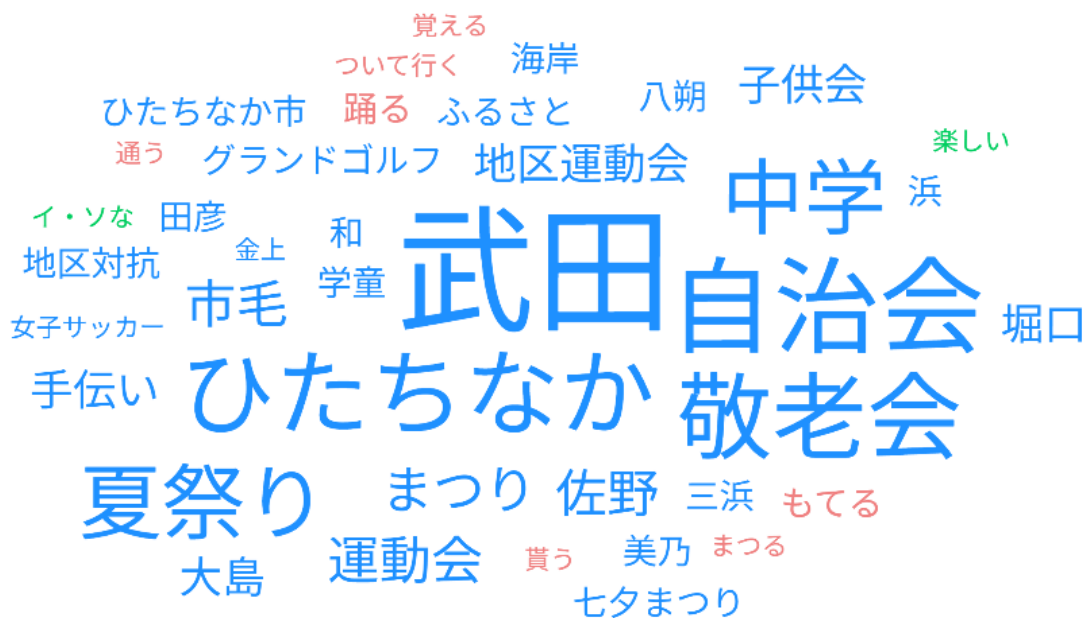
◎「国営ひたち海浜公園を訪れた」という回答が全体の約51%を占めました。

問4-1 あなたはこの1年間で【学校以外で】市内の地域活動やイベントの企画・運営に関わりましたか？



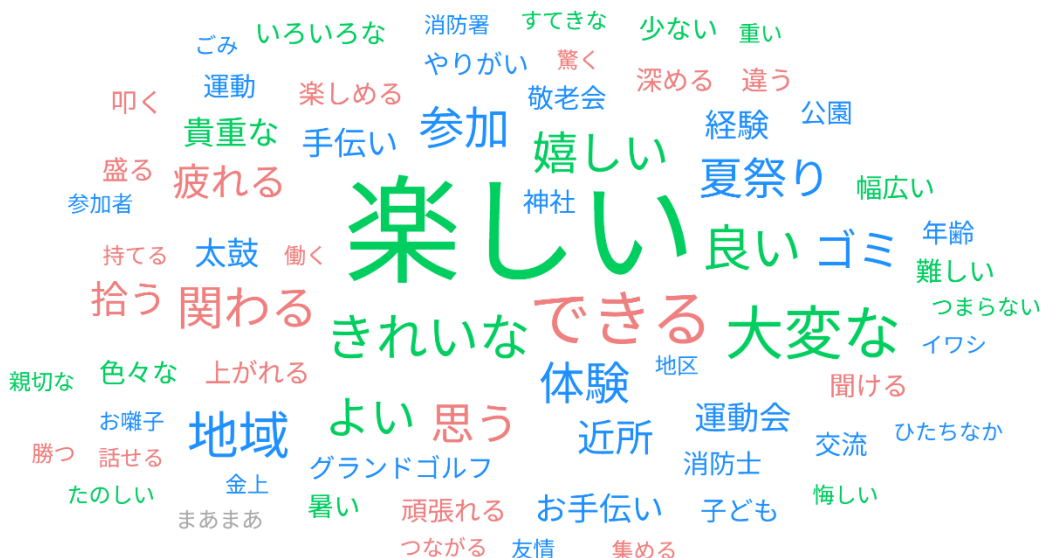
◎「企画・運営に関わった」という回答は全体の約20%でした。

問4-2 その地域活動名やイベント名を教えてください。



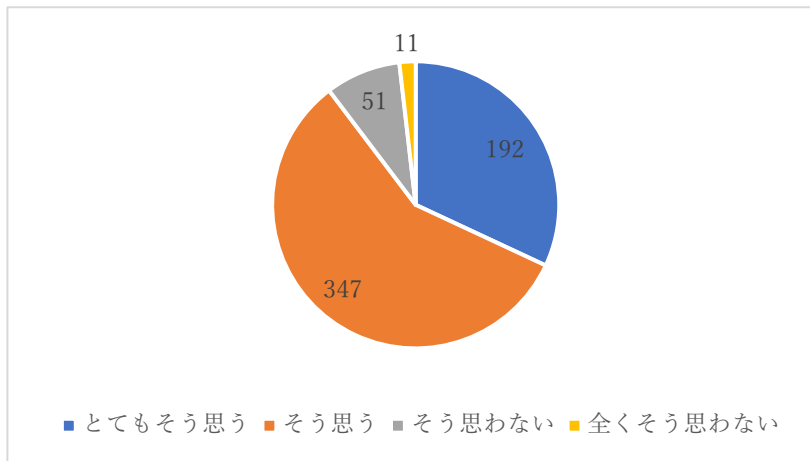
※ユーザーローカル テキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>) による分析

問4-3 その時の感想を教えてください。

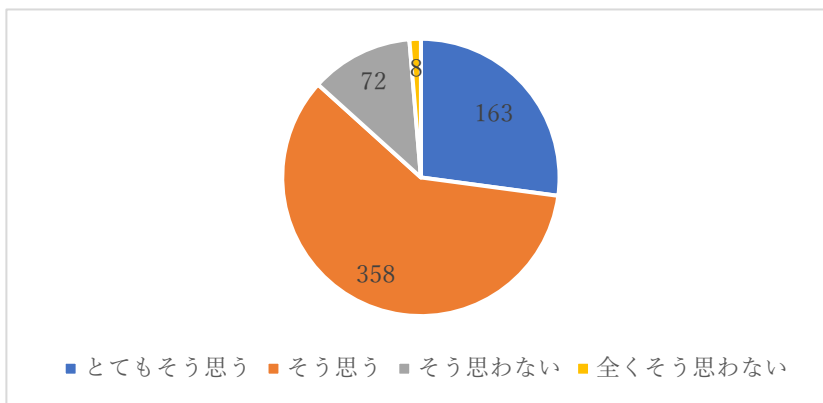


※ユーザーローカル テキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>) による分析

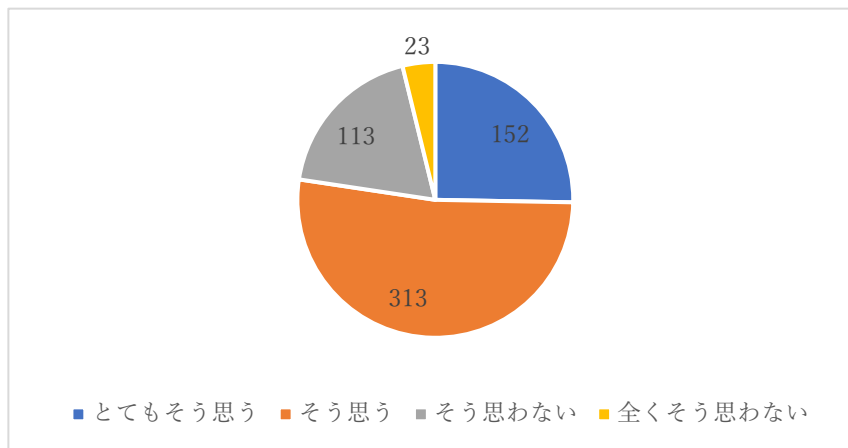
問7 あなたは、自分と考え方や価値観が違う友達の話最後まで聞くことができますか。



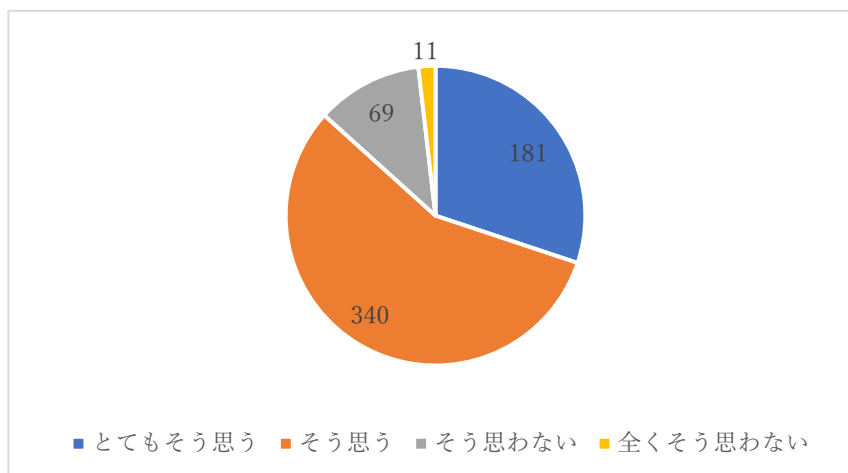
問8 困っている人や悲しんでいる人を見たとき、あなたはすぐに声をかけたり手助けをしたりできますか。



問9 新しいことに挑戦して失敗したとき、あなたは「また頑張ろう」と前向きに考えられますか。



問10 あなたの家庭では「家庭のルール」について、親子で相談して決めていますか。



問 11 あなたが思う「体験」や「生活」について、具体的な考え、困りごとや意見等があれば教えてください。

ひたちなか市に、1日いくらか決めて習い事の体験ができる施設を作してほしい
勝田駅の近くに運動場がほしい。
ALT の、先生との授業を通して成長を感じられない
ROUND1 で遊びたいからあって欲しかった
アスレチックが充実した施設で遊びたい。
おまつりの時期は暑すぎる
お金がない
お米がどうやって出きるか見てみたい
クラスにきつい言い方をする友達がいる、失敗するとすぐに大きな声で責めてくるから嫌な気持ちになる。
クラスの友達がちょっかいを出してくるのが本当に迷惑。
ゲーセン
ゲームのことで親とよくもめます。どうすればいいですか
ゲームの時間を増やしたい
スキーにいきたいけど、連れて行ってもらえない。ツアーとか企画してほしい。
そもそも良く分からない
テニスの自主練や習ってみたいと思ってもどうすれば良いか？わからない。
どんなイベントがあるかの情報キャッチがうまくできない
どんな体験ができるのかなどの情報がない。
ひたちなか市で、体験できることが限られているので(人数や時間帯など)、増やして欲しいと思います。
ひたちなか市に市民プールがほしい。
ひたちなか市に室内アスレチックが欲しい・ひたちなか市にラウンドワンが欲しい・ひたちなか市に卓球場が欲しい
ひたちなか市に住んでいてよかったなという体験をしたいです。
ひたちなか市内に、室内でアスレチックができる施設を作してほしいです。
べんきょうをしていて時間が無い
もっとサッカーをして強くなりたいのに、近くに練習できる場所がない。
もっとたくさんお友達と遊びたい。
もっとひたちなか市を知り尽くしたい。
ものすごい早くて長いすべりだいをつくってほしい
やりたいことがあるが時間がない
やりたいと思えるものに出会う機会がない。
ラウンドワンなど遊ぶ場所、施設が少ない
駅の近くにアスレチック作ってほしい
演劇などの芸能関係が非常に安く提供出来ると良い
温暖化が進んでいるからどうすれば止められるか考えている
夏休みに職業体験があったけど、ひとりでやる勇気がなくて申し込めませんでした。友達と申し込めたらいいのになと思います。
家族・学校とも悩みの解決に向かっているので大丈夫です。
海浜公園のアトラクションでもっと激しいアトラクションを追加して欲しいです。
学校で嫌なことをいわれる。
休みのとき遊ぶところが少ないから、ひたちなか市に、駄菓子屋や、プール、室内アスレチックを作してほしい
興味があればやりたい
携帯をまだ持っていないため、市の情報を LINE で貰えません。情報のシェアを老若男女に出来るツールはないでしょうか。
携帯を手放せない事で叱られる。
原因が分からないが、ストレスを感じる。

個人個人の習慣
公園の様に広い庭があれば、良いのにと毎日思う。ひたちなか市は公園が沢山あるから嬉しいです。
高校生になったら佐和駅～勝田駅の道路を自転車通学で使う予定ですが、夜電灯がついていないので真っ暗です。安全に不安がありません。電灯を付けてもらえませんか？
高齢になった時、免許返納して生活できるかが心配です。
今は受験勉強で忙しく、睡眠時間が欲しい
困り事です。ひたちなか市はいつ給食費が無料になりますか。すぐにと行ってたのにもう何年経つのか。ならないのなら、ならないと伝えてもらえますか。
最後まで諦めない
姉妹で、自分が妹なので、いつも厳しい。食事のマナーが特に厳しい。
子どもが、海浜公園のように遊べる場所がない。
子ども達が参加しやすいイベントを増やして欲しい
子供だけで参加できることを増やしてほしい
子供も大人も虐めない世界があってほしい
市内が暗いところが多いので街灯を増やしてほしい
市民プールが欲しい ブックオフを作ってほしい
持病でスポーツができない
時間がない あわない
自然にやさしい町づくりをしてみたい
自分に自信がないので、自分から話しかけられない。やる前から、上手く行かなかったらどうしようと不安になってしまう。
自分の希望の時間に合わせられない
自分の趣味を引かれるのが怖い
自分の成長することに繋がる
自分自身でなにか成し遂げることが、体験だと思う。
自由
室内サッカールームがほしい。堀口学区に駄菓子やがほしい。プロサッカー選手とちょっとふれあう企画を作ってほしい。
室内のゲーム施設が近くに欲しい
授業中周りの人が騒がしくて授業に集中出来ません
塾などで時間がないため、今年は地域のイベントに参加できなかったけど、来年は様々なイベントに参加してみたいと思います。
塾に通わせたくても費用が高くて通わせられません。昔あったおさらい教室はもうやる事はないでしょうか？無料、もしくは一部費用ありの勉強会があると助かります。
勝田駅の近くにプールを作ってほしい。
勝田駅の近くに寿司屋を作ってほしい、ひたちなか市にアスレチックを作ってほしい
小学生の登下校マナーが悪い
消費税
親がまいにちのように暴言を吐いている
親の介護
親の介護が必要になった時の不安
図書館や、広場で、楽しいイベントごとをやってほしい。
全国どこにいても、学校の授業をネットで受けられたら良いのと思います。また、中学校の制服は子どもの自主性を尊重して、着ても着なくても良いようにしてほしいです。
早くスマホがほしい
体験というのは良い経験だと思うし、将来役立つと考える
体験にいく暇がない
体験等の情報がわからない。
地域が暗いので、街灯を増やしてほしい
地域のイベント等に行けば楽しめることがわかっているけど、予約制となると億劫になってしまい、なかなか参加できていない

地域のつながりが減っている
中学校は全てにおいて、情報通知が少なく、前日の夕方といったギリギリのタイミングで対応しなければならないのが困る。
中学時代の体験や生活は、将来へつながっていくものだと考えますが、私達が考える体験や生活と、周りの大人が考える体験や生活の食い違いがある場合、どのようにすれば双方が納得いく結果になると思いますか？
超むずかしいアスレチックをひたちなか市に作ってほしい・美味しいケーキ屋さんをひたちなか市の堀口に作ってほしい
諦めない
田彦中学校の周りに蜂がいて、とても困っています。蜂に刺されそうで怖いので、駆除して下さい。
電車時間が少ない
東京に行くとなんでもあるので、比べてしまう。
東石川グラウンドでグラウンドゴルフをさせている老人男性の数名の方々。何度も見かけましたが大声で人を注意している怒鳴り声の柄が悪くて恐怖を感じます。注意したいのなら意見として発言されるなら解りますが、公共の場所で大声で怒鳴るのは辞めて頂きたいです。グラウンドを貸し出す際に怒鳴り声を出す事への注意をして頂き、守れないのであれば使用を控えて頂きたいと思いました。
年配の方に固定観念に縛れない考えを持って欲しい
費用が高い
部活沢山やりたい
部活動が多すぎる
勉強が嫌い
野球場が欲しい、駄菓子屋が欲しい、もっと運動できるところが欲しい
矢印の出ない信号機があってなかなか右折できない
友達と楽しむこと
遊ぶ場所が少ない
両親と休みがなかなか合わず参加できないことがあるのが悩み

※回答には重複回答等が含まれている可能性があります。市民の皆様の関心を示す指標として、全回答を有効として集計しています。

～「やりたい気持ち」や「不安な気持ち」を「できる喜び」へ変えるために～

今回のアンケート調査では、子どもたちが普段の生活やひたちなか市で「こんなことをしてみたい！」という意欲を持ちながらも、様々な課題を抱えていることが浮き彫りとなりました。

そこで、この「生の声」を受け、私たちは6年前に作成した体験パンフレット「体験活動のススメ」を全面的に改訂することとしました。

新型コロナウイルス感染症の流行を経て、人との繋がりや外遊びの機会が制限されてしまった今だからこそ、理屈ではない「本物の体験」から学ぶ機会が、困難をしなやかに乗り越える力や自己肯定感をはぐくむとともに、郷土・ひたちなか市を愛するシビックプライドの醸成につながります。

調査結果に示された子どもたちの課題解決や期待に応えるべく、リニューアルした「体験活動のススメ」パンフレットが、親子でワクワクしながら地域という大きな学び場へ「新しい一歩」を踏み出すための羅針盤となることを願っています。是非ご覧ください。

ひたちなか市社会教育委員の会議